



厚生労働省福島労働局発表
平成29年8月1日(火)

担 課 課 当	【照会先】
	福島労働局職業安定部職業安定課
	長 伊 東 英 敏 長 補 佐 高 羽 秀 幸 地方職業安定監察官 岩 見 竹 志
	TEL 024(529)5578 FAX 024(536)4200

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価に係る 平成28年度総合評価の結果

福島労働局（局長 島浦幸夫）は、ハローワークの求人・求職のマッチング機能の一層の強化を図るため、平成28年度に実施した総合評価の結果をとりまとめました。

総合評価は、従来のPDCAサイクルによる目標管理を拡充し、マッチング機能の総合評価を行うことで、ハローワークの業務改善につなげ、更なる機能強化を図ることとしております。このため、労働市場の状況や業務量、体制が同じような全国のハローワークで11のグループを作り、その中で比較・評価を行うもので、年度当初にマッチング機能に関する数値目標を設定し、翌年度に業務の評価・改善を行うものであります。（別添1、2参照）

今般、平成28年度の評価結果が下記のとおりとなりましたので、各ハローワークの就職支援業務報告と併せて公表いたします。

記

総合評価の結果

① 「良好な成果」（評価類型2）

白河所、須賀川所、相双所、二本松所

② 「標準的な成果」（評価類型3）

福島所、平所、会津若松所、郡山所

参考

評価類型1：非常に良好な成果

評価類型2：良好な成果

評価類型3：標準的な成果

評価類型4：成果向上のため計画的な取組が必要

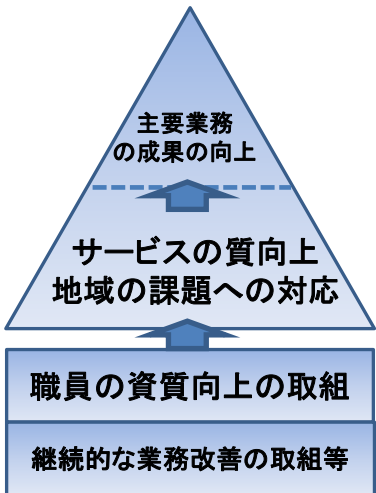
ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

別添1

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
 - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率
- 求人に対する紹介率
- 求職者に対する紹介率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

平成29年度

総合評価の決定(平成28年度内容分)に係る
就職支援業務報告



福島労働局職業安定部

平成28年度ハローワークのマッチング機能に関する業務実績

【マッチング機能に関する中核的な指標】(主要指標)

	労働局計	福島	平	会津若松	郡山	白河	須賀川	相双	二本松
就職件数 (常用)	33,106件	6,148件	6,320件	5,065件	6,389件	2,454件	2,478件	2,618件	1,634件
充足件数 (常用)	32,182件	6,208件	5,931件	4,790件	6,438件	2,307件	2,132件	2,698件	1,678件
雇用保険受給者の早期再就職件数	8,770件	1,584件	1,754件	1,240件	1,716件	643件	666件	624件	543件

※就職件数 ハローワークの紹介により常用就職した件数

充足件数 ハローワークの常用求人(受理地ベース)の充足件数

雇用保険受給者の早期再就職件数 雇用保険基本手当の所定給付日数を3分の2以上残して就職した件数

ハローワーク福島 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

ア 各指標に対する取組

- ・雇用保険受給者の早期再就職件数の増加を図るため、初回講習の内容を充実させ雇用保険説明会と分離し単独開催した。
- ・失業認定来所者に係る相談の充実を図るため認定時間帯の拡大を行った。
- ・正社員就職の実現に向けた取組として、(ア)川俣町内企業合同正社員面接会開催（川俣町と連携事業）、(イ)建設現場見学会実施。
- ・人手不足分野である建設業（福島県建設業協会、福島県空調衛生工事協会、福島地区管工事協同組合）、運輸業（福島県バス協会、福島県トラック協会）、警備業（福島県警備業協会）等業界訪問による意見交換実施。
- ・ミスマッチ解消に向けた求職者・求人者向けアンケート（以下「マッチング資料」という。）の実施。
- ・福島市の生活福祉課に開設したハローワークコーナーでは、福島市と連携し生活保護受給者等がワンストップによるサービスを受けられるよう就職支援（以下「一体的実施事業」という。）を実施。

イ 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

- ・地方公共団体等（福島市、伊達市、川俣町、桑折町、国見町、福島商工会議所）との毎月の意見交換等を6月から実施した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・認定時間帯の拡大及び認定時間帯の認定数の制限により職業相談内容の充実、待ち時間の縮小及び駐車場混雑緩和等のサービス・業務改善を図った。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・マッチング機能を強化するため「マッチング資料」の積極的な活用、充足会議の見直し検討。
- ・上記の一体的実施事業、特に就職率アップに向けた支援体制の見直し。
- ・地方公共団体との連携による就職面接会を実施するなど、更なる地方公共団体との連携。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・ハローワークから紹介を受けた求職者が採用となる割合（紹介成功率）を高めるために、能動的マッチングを強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター 正社員就 職件数	フリーター 等の正規 雇用就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業就職 率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	6,148	6,208	1,584	94.8%	92.9%	27.1%	24.9%	23.0%	164	296	1,050	989	88.8%	14,542	3,058
目標	6,332	6,372	1,439	90.0%	90.0%	27.9%	23.8%	23.6%	162	285	1,211	1,163	88.5%	14,278	3,102
目標達成率	97%	97%	110%	—	—	97%	105%	97%	101%	104%	87%	85%	100%	102%	99%
(参考)過去3年 度平均	6,612	6,708	1,521												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク平 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職・充足件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求人充足会議や未充足求人フォローアップ会議で選定した求人に対して早期充足を図るため、求人担当者制によりマッチングからフォローアップまで一連の対応をした。

また、人手不足解消のため、人手不足分野（建設、介護、保育等）を対象としたミニ面接会を定期的を開催した。

このほか、正社員の求人の拡大を図るため、ハローワーク、いわき市、福島県、労働基準監督署4者による正社員等拡大要請を実施した。

さらに、求職者が応募する仕事への理解を深められるよう事業所画像情報の収集を積極的に推進した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

免許・資格取得に関する相談を受けた際に的確に対応できるよう、免許・資格取得に関する専門書を窓口に備え付けるとともに、積極的に情報提供を行えるよう体制を整備した。また、これまでは求人者向けの情報誌はあったが、求職者向けの情報誌がなかったことから求職者向けの情報誌「ハロマガ I W A K I」を創刊し、継続発行に取り組んだ。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会は、14回開催したが、人手不足業種を対象として実施してきたことから、当初の予定よりも参加者が少ない結果となった。

このため、いわき市、関係機関・団体等と連携を強化するとともに他のハローワークの取組なども参考としながらより多くの求職者の皆様に参加していただけるよう改善を図ることとします。

また、当所の労働市場においては、高年齢者の滞留が見られることから、生涯現役支援窓口を新たに設置し、高齢者への就職支援を強化していく予定である。

（4）その他業務運営についての分析等

若年労働者の確保については、地域の最重要課題であり、特に中小企業における人材確保については重点的に取り組む予定である。このため、高校生の地元定着を促進するため企業の採用担当者と高校の進路指導主事との情報交換会などのイベントを積極的に開催していく予定である。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援 による正社員し 就職件数	ハローワークの 職業紹介により 正社員に結び ついたフリータ 一等の件数	マザーズハ ローワーク 事業就職率	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	6,320	5,931	1,754	92.9%	97.8%	33.4%	20.2%	23.5%	190	244	330	987	96.0%	18,034	3,623
目標	6,757	6,419	1,773	90.0%	90.0%	32.2%	20.7%	25.0%	126	252	484	916	88.5%	17,951	3,882
目標達成率	94%	92%	99%	—	—	104%	98%	94%	151%	97%	68%	108%	108%	100%	93%
(参考)過去3年度平均	6,977	6,680	1,752												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク会津若松 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

主要指標3項目等について目標値達成のため、求職票及び求人票の完全記入と記載内容の充実など基本業務の徹底を図る取組み、求職者担当者制による個別支援サービス、人材不足職種及びニーズの高い職種を対象としたミニ面接会等を実施した。

特に個別支援の強化については、担当者制が効果的であったため職員全員で実施し、緊要度の適格な把握や積極的来所勧奨による相談紹介、マッチング可能な求人情報の提供・応募書類の作成指導等プラス2サービスの徹底により早期の就職促進に努めた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査において、当所は求職者が97.2%、求人者が98.7%との高水準であった。しかし、庁舎内が狭隘であることから、プライバシーの確保が十分でないとの意見があり、29年2月に新カウンターおよびパーテーションを新たに設置した。パーテーションの設置により視覚的に与える影響は大きく、利用者が安心感を持って利用できる窓口体制の確保に努めた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

マッチング機能の強化を図るため、正社員求人の確保や、担当制による上記プラス2サービス、来所勧奨による相談の徹底を図るとともに、職業紹介担当者のスキル向上に向けて研修を実施するなど、利用者へのサービス向上をめざし取組を行う。

（4）その他業務運営についての分析等

管内の有効求人倍率は、平成28年度累計で1.27倍、正社員求人倍率が0.74倍と前年度を上回っているが、福島県平均を下回っているため、今後は、正社員求人の確保に重点を置き、窓口や電話において非正規求人の正社員化を勧奨し充足促進の取組を強化する。また、ピックアップ求人やグレードアップ求人の選定を積極的に実施し、求職者へのサービス提供を実施する。

平成29年4月1日以降10月末までの間に、当所管内の半導体製造事業所が大量の離職者を発生させることとなり、その雇用対策について、県、市等関係機関と連携し、早期再就職の促進に努める必要がある。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 就職件数	障害者 就職件数	正規雇用 フリーター 就職件数	マザーズ 就職率	正社員 就職件数
実績	5,065	4,790	1,240	98.5%	98.2	34.4%	23.8%	25.4%	181	178	625	90.0%	2,347
目標	5,940	5,512	1,136	90.0%	90.0	32.1%	25.7%	26.5%	126	186	705	88.5%	2,558
目標達成率	85%	87%	109%	—	—	107%	93%	96%	144%	96%	89%	102%	92%
(参考)過去3年度平均	6,086	5,667	1,151										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク郡山 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目である「求職者担当制の実施」及び「能動的マッチング割合の向上」の取組の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、職員研修を行った上で実施した。その結果、目標である対象者数72名、就職率40%以上に対し、対象者数77名、就職率75.3%を達成することができた。また、マッチング求人比率が研修実施以降は月平均（平成28年度）で5.4%上昇した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

来所者のための施設環境改善の取組について、老朽化した待合ソファのうち比較的新しいものに組み換えした上で、相談窓口への通路を確保した。結果、車椅子利用の方から通やすくなったとの好評価を受けた。

総合受付に「相談窓口でお話ししてみませんか？」の掲示を行った上で、応募希望求人がない場合でも相談ができる旨の声掛けや、初めての来所で求人検索に手間取っている利用者への声掛けを実施し、相談窓口について利用しやすい雰囲気づくりに努めた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成28年度まで学卒求人については新卒応援ハローワークで受理し、一般求人については本所にて受理していたが、平成29年度からすべての求人を本所で受理することで求人申込事業所に対する利便性の向上を図ることとした。

人手不足分野について、平成29年4月に設置した「人材確保対策コーナー」を活用し、未充足求人のフォローアップ、就職面接会・職場見学会等による人材確保対策を積極的に推進していくこととした。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用保険受給者に係る早期再就職割合の数字が低いため、初回講習会の説明内容等について検討が必要であると考えている。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する紹介 率	求職者に対する紹介 率	生活保護受給者等 の就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による 正社員就職件数	ハローワークの職 業紹介に正社員に 結びついたフリーター 等の件数	マザーズ ハローワーク事業 における担当者制 による就職支援を 受けた重点支援対 象者の就職率	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	6,389	6,438	1,716	96.4%	94.7%	23.2%	22.4%	23.2%	262	229	666	1,327	89.5%	20,887	3,520
目標	6,418	6,710	1,788	90.0%	90.0%	23.3%	22.0%	23.1%	246	215	1,211	1,011	88.5%	20,808	3,737
目標 達成率	100%	96%	96%	—	—	100%	102%	100%	107%	107%	55%	131%	101%	100%	94%
(参考)過去 3年度平均	6,900	7,145	1,874												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク白河 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標の就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特にマッチングを重点的に進めることとし、マッチング求人の情報提供、求職者担当者制の実施、求人充足会議の開催、雇用保険受給者の給付制限中の来所勧奨相談の実施などの取組を行いました。

特に雇用保険受給者の給付制限中の来所勧奨相談については、来所勧奨の件数が 491 件、うち来所相談件数が 246 件、来所相談割合は 50.1% となりました。来所勧奨相談のうち、紹介件数が 115 件で相談紹介率は 46.7%、うち就職件数が 50 件で紹介成功率は 43.5% となり、マッチングに結びつきやすい求人の選定に力を入れたことで一定の効果が見られる結果となりました。

また、28 年度から、新たに選考結果通知に記載された求人者からのコメントを目立つように所内掲示する、「採用・不採用の決め手」の取り組みを開始しました。この取組については、利用者から「採用担当者の視点がどのようなものかよく分かった」などの評価をいただいています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

助成金担当及び学卒担当のレイアウトを変更し、相談窓口への導線や相談スペース等を確保することで、利用者が相談しやすい環境への改善を図りました。

また、利用者アンケートでは、求職者から「待ち時間が長い」との意見が多かったため、午前中に集中していた認定日の来所時間の設定などを、午後も含めた設定とするなど、集中時間帯を緩和する改善を行いました。また、メリハリのある職業相談技法の向上を目的として、「効率的に求職者の話を聞くためのコツ」研修を実施し、相談時間の短縮を図る改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

マッチング求人の情報提供については、情報提供件数の目標 2,400 件に対し 4,133 件の実績となり目標を大きく上回りましたが、紹介率の目標 25% に対し 13.1%、紹介成功率の目標 32.5% に対し 31.1%、就職件数の目標 195 件に対し 168 件と、いずれも目標を下回る結果となったことから、さらなるマッチング精度の向上を図ることとします。

具体的には、マッチング向上のための研修の実施に取り組む予定です。また、研修効果を上げるために一定程度継続して行う必要があると考え、事前に年間計画を立てて確実な実施を図ります。この取組により、マッチングの精度を向上させ、紹介率及び紹介成功率の上昇を図り、就職件数の目標達成を見込みます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 28 年度は、年度当初に管内の製造業の事業所が閉鎖され相当数の離職者が発生したことから、製造業の事業所に重点を置いた求人開拓を実施しました。結果として正社員求人開拓の目標値 480 人に対し、578 人（達成率 120.4%）と目標を大きく上回りましたが、正社員求人確保の目標全体 4,572 人に対し 4,278 人（達成率 93.6%）に止まる結果となりました。

また、正社員就職件数については、マッチング求人の情報提供の目標値 1,200 件と定め、積極的に取り組んだ結果、1,790 件（149.2%）の実績となり、情報提供が大きく進んだことも要因となり、正社員就職件数の目標値 1,234 件に対し 1,268 件（102.8%）となりました。

今後は、求人充足会議で決定する求人開拓の方向性に沿った事業所で、かつ、製造業を中心に建設、運輸、介護等の求人開拓にも力を入れ、より多くの正社員求人を受理し、その求人を積極的にマッチングさせることで、さらなる正社員就職件数の増加に繋げるようにいたします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの紹介に より正規雇 用に結び付 いたフリータ ー等の件数	正社員就職 件数
実績	2,454	2,307	643	96.6%	95.9%	32.5%	26.2%	22.3%	58	109	357	1,268
目標	2,493	2,322	534	90.0%	90.0%	32.2%	25.4%	25.0%	42	117	326	1,234
目標達成率	98%	99%	120%	—	—	101%	103%	89%	138%	93%	110%	103%
(参考)過去3年度平均	2,608	2,476	586									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク須賀川 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数・充足件数の目標達成を最重要と考え、求職者と求人者双方のニーズに合った就職・充足を支援するため、特に採用の可能性を踏まえた就職支援や職業紹介を行うため、求人充足会議などによる求人求職のマッチングの強化のほか、求人求職の各担当者制にも取り組みました。残念ながら、就職件数は目標達成率 93%、充足件数は目標達成率 93%と達成には至りませんでした。各就職支援では一定の成果が得られました。特に、生活保護受給者、障害者、フリーターの方の就職支援では、就職支援ナビゲーター、障害者担当、学卒ジョブサポーター等の担当者を中心に就職支援を行った結果、就職件数の目標を達成することが出来ました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足会議と求職者担当制について、より効果的な実施となるよう平成 28 年 8 月に見直しを行い、また、求職者担当制の進捗管理を見直しました。さらに、窓口職員に対し、職業紹介スキルやマッチング能力の向上を目的とした研修を継続実施したことにより、就職件数・充足件数につなげることが出来ました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職において、失業認定日の毎回相談や給付制限中の来所勧奨等の取組を行ってきましたが、特に求職開始から 60 日以内の再就職に資する取組みの実績は、目標に対して 95.4%の達成率に止まりました。対策として、雇用保険受給者に対する就職支援全般を強化することで、早期再就職につながるよう改善を図ることとします。

（4）その他業務運営についての分析等

求人に対する紹介率・求職者に対する紹介率は共に目標達成が出来ませんでした。達成率はそれぞれ 94%、92%に止まっています。要因としては、求職者のうち在職求職者の方の割合が平成 28 年度で 38.9%と高くなっており、すぐに応募できない求職者の方が多くなっていることや、人材不足の強い業種業界の求人で mismatch が強まっていることが考えられます。求人面で、求職者ニーズの高い正社員求人を多く受理できるように、事業主の理解を得られるよう周知を図りながら取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

これまで障害者就職面接会を隣接ハローワークと合同開催していましたが、平成 28 年度に初の単独開催を行いました。障害者の雇用の機会が増えるよう、これからも取り組んでいきます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等就職 件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により正 規雇用に結 びついたフリ ーター等の 件数	正社員就職 件数
実績	2,478	2,132	666	96.8%	98.1%	31.7%	22.4%	24.1%	76	92	455	1,354
目標	2,677	2,293	621	90.0%	90.0%	31.9%	23.8%	26.2%	42	92	397	1,451
目標達成率	93%	93%	107%	—	—	99%	94%	92%	181%	100%	115%	93%
(参考)過去3年度平均	2,853	2,394	590									

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク相双 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、人手不足対策を最重点課題と考え、ハローワーク内を会場とするミニ面接会の開催に積極的に取り組み、人手不足職種や正社員求人を中心に概ね月1回のペースで年間延べ20回（本所・出張所計）開催しました。また、関係機関等が主催する看護・介護職その他の面接会や職場見学会等（看護・介護関係面接会3回、各種面接会3回、職場見学会等6回）にも積極的に参画して人手不足対策の取り組みを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者及び就職を希望する地域住民の方々にできるだけハローワークの相談窓口をご利用いただき、ハローワークで受理した求人とのマッチングを図るため、窓口相談利用の申込を円滑にするための「窓口相談希望カード」の求人検索装置周辺への配置や窓口利用のメリットについての周知・案内を積極的に行うとともに、地元自治体との連携のもとに、町内会回覧板へ当所の求人情報を添付して回覧することにより、幅広く求人情報及びハローワーク利用の周知・広報を行って、利用の促進を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークにおいて受理した求人に対し、十分に紹介や充足が行えていない状況となっていることから、ハローワークを利用する求職者の方々に対し、引き続ききめ細やかな相談支援を行うとともに、職業相談時や電話・郵便等を通じて、適合する求人の情報を積極的に提案、提供することにより、就職の促進と求人の充足を図っていくこととします。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用情勢の改善による求職者数の減少、求職者の求職志向の多様化に伴い、求人充足が困難となっている状況の中で求人充足を図っていくためには、求人者に対し、求職者の希望状況に基づいた求人条件の設定や未充足要因の分析に基づく求人内容の改善など、適切な提案・助言を行うことが必要であると考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び 付いたフリー ター等の件 数	正社員就職 件数	
実績	2,618	2,698	624	94.2%	97.9%	43.5%	22.2%	25.8%	121	79	342	1,347	
目標	2,463	2,729	537	90.0%	90.0%	48.2%	19.8%	26.2%	84	67	298	1,288	
目標達成率	106%	99%	116%	—	—	90%	112%	98%	144%	118%	115%	105%	
(参考)過去3年度平均	2,518	2,830	520										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク二本松 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

充足件数、就職件数を増やすため、受理した求人の中から正社員求人提出事業所を対象にミニ面接会を案内し、当所会議室で実施した（16回開催し25件の就職実績）。雇用保険受給者の早期再就職については、求職申込時や初回認定日の職業相談の充実を図り、各種支援メニューの詳細な説明や、給付制限中の者に対しては認定日当日に来所を勧奨し職業相談を実施する等努めた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員の来所者対応技術の向上やサービスの向上をめざし、全職員に対してキャリアコンサルティング研修の実施や毎月実施する職員研修に接遇についてのカリキュラムを組み継続的に実施した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

所独自の取り組みとして実施しているステップアップセミナー（①応募書類作成コース、②面接対策コースの2種類）について、セミナー受講が効果的と判断される求職者に対して積極的な受講勧奨を行い、年20回のセミナーを実施することができたことで早期再就職のメニューとして定着できた。当該セミナーは、平成29年度においても、引き続き実施する。

（4）その他業務運営についての分析等

東日本大震災の除染作業等復旧・復興関連事業がピークアウトと言われる中であって、建設関連の求人については徐々に減少している。また、医療福祉分野の介護求人については相変わらず高止まりしていることから、当該分野求人に対するマッチング強化として、求人担当者制を活用するとともに、ミニ面接会を開催し求人者支援を行った。また、隣接するハローワーク郡山に設置された「人材確保コーナー」との連携を図った。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等就職 件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの紹介に より正規雇 用に結びつ いたフリータ ー等の件数		
実績	1,634	1,678	543	98.0%	91.2%	36.4%	23.0%	24.2%	67	66	415		
目標	1,729	1,650	521	90.0%	90.0%	33.1%	21.1%	24.6%	42	65	241		
目標達成率	95%	102%	104%	—	—	110%	109%	98%	160%	102%	172%		
(参考)過去3年度平均	1,797	1,752	538										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率